令和８年度薬事功労者等表彰式　概要

Ⅰ　日　　程

令和８年 11 月 17 日（火）　14：00 から 14：30 まで（健康政策部長）

高知県庁本庁舎２階　第二応接室

Ⅱ　受　賞　者

１　令和８年度薬事功労者厚生労働大臣表彰

稲本（いなもと）　文男（ふみお）　様　（高知市薬剤師会　副会長）

２　令和８年度高知県薬事功労者等表彰式

・薬事功労者知事表彰

阿部（あべ）　恭宜（やすのり）　様　（公益社団法人高知県薬剤師会　副会長）

平井（ひらい）　惠子（けいこ）　様

・優良薬局等施設開設者知事表彰

株式会社　Ｍ＆Ｔ　代表取締役　岡﨑（おかざき）　武（たけし）　様　（もも薬局）

※表彰式は　岡﨑（おかざき）　百代（ももよ）　様　が代理出席

Ⅲ　次　　第

１　開会

薬務衛生課長より表彰の趣旨説明

２　薬事功労者厚生労働大臣表彰

受賞者の紹介

３　薬事功労者知事表彰

受賞者の紹介

４　優良薬局等施設開設者知事表彰

受賞者の紹介

５　表彰状授与及び記念品贈呈

６　部長挨拶

７　受賞者代表挨拶　【稲本　文男　様】

８　記念写真撮影（第一応接室）

９　閉会

令和８年度薬事功労者等表彰受賞者　概要（経歴は令和８年４月１日現在の歴）

○薬事功労者厚生労働大臣表彰　稲本　文男　様（高知市薬剤師会　副会長）

【主要経歴】

＜職歴＞

昭和46年４月～平成21年３月（38年）	高知県庁勤務
平成21年４月～令和元年６月（10年３月）	高知県薬剤師会勤務
令和元年７月～現在（６年９月）	稲本薬局勤務

＜団体役員歴＞

昭和57年６月～昭和63年６月（６年）	高知県薬剤師会理事
平成８年６月～平成10年６月（２年）	同上
平成22年６月～令和３年６月（11年）	高知県薬剤師会常務理事・理事
令和２年４月～現在（６年）	高知市薬剤師会副会長
令和３年６月～令和７年６月（４年）	高知県薬剤師会監事

＜官公庁が設置する協議会等の委員歴＞

平成24年８月～令和２年３月（７年８月）	高知県災害対策本部医薬品部会委員
平成24年８月～令和２年３月（７年８月）	高知県後発医薬品安心使用促進協議会委員
平成26年６月～令和２年８月（６年２月）	高知県医薬連携及びセルフメディケーション推進協議会委員
平成29年５月～令和３年４月（４年）	高知県医療安全推進協議会委員
平成24年４月～令和２年３月（８年）	高知県国民健康保険団体連合会介護給付等審査委員会（審査部会）委員
平成28年４月～平成31年３月（３年）	高知県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会委員
平成25年４月～平成31年３月（６年）	高知県衛生研究所協議会委員

＜その他経歴＞

平成24年７月～現在（13年９月）	高知県災害薬事コーディネーター

【功績】

稲本様は、平成21年４月から令和元年６月までの間、高知市平日夜間小児急患センター・休日急患センターが発行する処方せんの応需を主な役割とする薬剤師会会営薬局の所長・管理薬剤師として、高知市の初期救急医療の確保に尽力された。

また、情報センター長として県民や薬剤師からの医薬品や薬剤師職能に関する幅広い分野の相談や苦情に対して、豊富な知識と経験を生かした対応を行うとともに、内容を整理・分析し、会員薬局等へ情報を提供するなど、医薬品の適切な使用・保険調剤等の推進に貢献された。

高知県薬剤師会においては、平成22年６月から令和３年６月まで常務理事・理事を務められ、薬剤師・薬局、関係機関等と緊密に連携し良好な関係のもと、（在宅介護、医療保険、薬局業務支援、医療過誤、苦情処理、医療安全、広報など）幅広い分野で、各委員会が所管する事業の推進に尽力し、薬剤師の資質向上、薬学及び薬業の進歩発展に功績を残された。

また、高知市薬剤師会副会長として、会長を補佐しリーダーシップを発揮して、会運営の基幹となる事項の決定や、学術研修会の開催、高知市や関係団体・多職種と連携した多様な取り組みを行い、薬剤師職能の発展に尽力されている。

官公庁が設置する協議会等の委員としては、後発医薬品安心使用促進協議会、災害医療対策本部会議医薬品部会等、県が設置する多くの協議会の委員として、薬剤師の立場から積極的かつ建設的な意見を述べ、それぞれの分野における県の取り組みの推進に貢献された。

○薬事功労者知事表彰　阿部　恭宜　様（公益社団法人高知県薬剤師会　副会長）

【主要経歴】

＜職歴＞

平成６年４月～平成12年９月（６年５月）	製薬会社ＭＲ（医薬情報担当者）
平成12年10月～現在（25年５月）	薬局薬剤師

＜団体役員歴＞

平成27年６月～令和元年６月（４年）	公益社団法人高知県薬剤師会　理事
令和元年６月～令和７年６月（６年）	同上　常務理事
令和７年６月～現在（９月）	同上　副会長

＜官公庁が設置する協議会等の委員歴＞

平成27年度～平成28年度（２年）	高知県歯と口の健康推進検討会歯科医療対策検討会　委員
平成29年度～令和６年度（８年）	高知県認知症施策推進会議　委員
平成29年度～現在（９年）	高知県在宅医療体制検討会議　委員
平成29年度～現在（９年）	高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会　委員
令和元年度～現在（７年）	人生の最終段階における医療・ケア検討会議委員
令和４年度～現在（４年）	高知県在宅療養推進懇談会　委員
令和６年度～現在（２年）	高知県薬剤師確保対策検討会キャリア形成部会委員
令和７年度～現在（１年）	高知県がん対策推進協議会　委員

＜その他の歴＞

令和３年７月～現在（４年８月）	高知市災害薬事コーディネーター

【功績】

阿部様は、製薬会社ＭＲ勤務を経て、現在薬局薬剤師として、患者情報や薬剤服用歴を一元的に把握したうえで、的確な処方箋調剤と服薬指導に成果を重ねている。豊富な知識と経験を活かして地域包括ケアに意欲的に参画しており、多職種・他機関と連携した在宅患者への薬学的管理・服薬指導により、患者の症状やADL、QOLの改善・維持等に大きく貢献されている。

公益社団法人高知県薬剤師会においては、平成27年6月から理事・常務理事を務められ、令和７年６月からは副会長として各委員会を総括し、広い視野を持ちリーダーシップを発揮して、会の重要事業の推進に尽力されている。

特に在宅医療・介護分野においては、薬剤師・薬局が在宅医療・介護に取り組んでいくための研修や、会員への情報提供、行政や関係団体、保健医療福祉に関わる多職種と連携した活動を効果的に進めるための取り組みに尽力されている。

また、薬学生の実務実習受入にも関わっており、医療の質の向上に貢献できる薬剤師の養成に向け、本県における受入体制の基盤づくりや実習の充実に大きく貢献されている。

県が設置する会議等の委員としては、在宅医療・介護分野で県が設置する認知症施策推進会議、在宅医療体制検討会議、在宅緩和ケア推進連絡協議会、人生の最終段階における医療・ケア検討会議、在宅療養推進懇談会を中心とした様々な会議の委員を務め、薬剤師としての専門的な立場から建設的な意見を述べ、それぞれの分野における県の取り組みの推進に貢献されるとともに、協議内容について薬剤師会での伝達や、担当理事・委員会へのアドバイスを積極的に行われいる。

○薬事功労者知事表彰　平井　惠子　様

【主要経歴】

＜職歴＞

昭和54年7月	土佐市立土佐市民病院　薬剤科　入職
平成11年４月	同上　薬剤科副科長
平成15年４月	同上　薬剤科長
平成26年８月	同上　薬剤部長
平成29年４月～令和３年３月	厚生連JA高知病院　薬剤部
令和３年４月～現在（５年）	高知県･高知市病院企業団立高知医療センター　薬剤局

＜団体役員歴＞

昭和57年７月～昭和59年６月（２年）	高知県病院薬剤師会　理事
平成２年７月～平成11年６月（９年）	同上　理事
平成25年７月～平成28年６月（３年）	同上　常務理事

＜団体委員歴＞

平成４年７月～平成５年６月（１年）	400点業務検討委員会　委員
平成６年７月～平成９年６月（３年）	薬剤管理指導業務検討委員会　委員
平成５年７月～平成15年６月（10年）	学術小委員会　委員
平成12年７月～平成15年６月（３年）	薬剤管理指導業務推進委員会･医薬分業検討委員会　委員
平成16年７月～平成23年６月（７年）	薬剤管理指導推進委員会　委員
平成22年７月～平成25年６月（３年）	生涯研修委員会　委員
平成24年７月～平成25年６月（１年）	病棟活動推進委員会　委員長
平成25年７月～平成28年６月（３年）	専門薬剤師育成担当　常務理事

【功績】

平井様は、病院薬剤師として、昭和 54 年 7 月に土佐市立土佐市民病院薬剤科に入職以来、薬剤部長等を歴任し、平成 29 年４月からＪＡ高知病院、令和３年４月からは高知県・高知市病院企業団立高知医療センターに勤務するなど、長年にわたり病院薬剤師として地域医療に貢献された。

病院薬剤師会においては、院外処方せんの普及に伴い医薬分業が進展し、病院薬剤師の業務が外来調剤中心から入院患者に対する薬学的管理へと大きく転換する時期に、病院薬剤師会理事として、県内医療機関における新たな薬剤業務の普及・定着に尽力された。

診療報酬改定により入院患者への服薬指導、薬歴管理、副作用・相互作用の確認等が評価される中、高知県病院薬剤師会の各種委員会の担当委員として、県内各医療機関における薬剤管理指導業務の普及、標準化及び質的向上を継続的に推進されるとともに、平成 24 年 7 月から平成 25 年 6 月には病棟活動推進委員会委員長を務められ、平成 24 年度診療報酬改定で創設された病棟薬剤業務実施加算を背景に、県内各施設における病棟薬剤業務の体制整備と円滑な導入・充実に指導的役割を果たされた。

また、平成 25 年 7 月から平成 28 年 6 月には専門薬剤師育成担当常務理事として、後進の育成にも尽力される等、長年にわたり病院薬剤師の職能向上と医療の質・安全の向上に大きく貢献された。

○優良薬局等施設開設者知事表彰　株式会社 Ｍ＆Ｔ 代表取締役 岡﨑　武（もも薬局）様

【薬局概要】
平成 26 年 3 月 25 日　「もも薬局」開局（安芸郡安田町安田）
※開局後、建てかえなし

【功績】
管理薬剤師の岡﨑百代様は、平成26年3月の創業以来、常に研鑽を積み豊富な知識と経験を活かして、地域に密着したかかりつけ薬剤師・薬局として、良質かつ適切な医療の提供に尽力されており、住民の薬物療法の有効性・安全性の向上を図るため、地域の医療介護関係者や行政と連携した様々な取り組みにも大きく貢献されている。

処方せん応需にあたっては、患者背景や薬剤服用歴を把握したうえで的確な調剤と服薬指導を行うとともに、訪問薬剤管理指導等を通して高齢者等の様々なニーズに応えるとともに、不調を訴える来局者に対しては、収集した情報や身体所見などに基づき、かかりつけ医等への受診勧奨やセルフメディケーション支援に尽力されている。

平成26年10月には「高知家健康づくり支援薬局」に認定され、医薬品や健康づくり、介護など幅広い分野で、関連する知識や技術を積極的に習得したうえで地域住民の相談・支援を行うとともに、平成30年4月からは東部地区の薬物乱用防止推進員及び安田町立小中学校等の学校薬剤師として薬物乱用防止の啓発活動に取り組むなど、薬事衛生の分野においても、薬剤師職能をいかんなく発揮されている。